

県代表として音を合わせて頑張ります♪

12月12日(土)、県吹奏楽ソロ・アンサンブルコンテストで永利小学校吹奏楽部永利スイートキッズが金賞を受賞し、九州大会への出場が決定。田実初美先生の指導の下、九州大会に進む尾上ゆかりさん、高森心暖さん、武宮心愛さん、井原陽菜さんは元指導者で一昨年の春に亡くなられた植村治彦先生の遺影を胸に、「私たちらしく音を合わせて頑張ります」と意気込みを述べました。



川内商工高校生 2年連続最高賞受賞

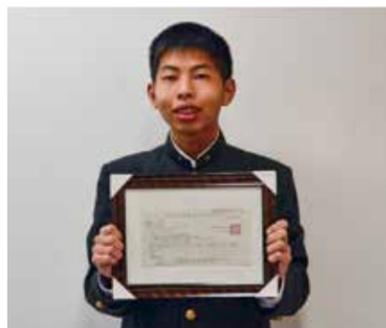
内閣府主催の「地方創生☆政策アイデアコンテスト2020」で、川内商工高校の下夷璃歩さん、小園愛梨さん、前原未侑さんが九州地区で最高賞の九州経済産業局長賞を受賞しました。これは、コロナ禍でも楽しめる観光の形として提案した、公園を活用したグランピングのアイデアが高く評価されたものです。



税理士試験「簿記論」科目合格

川内商工高校3年の松田大輝さんが、前回の全経簿記上級試験の合格に続き、実務経験のない高校生の合格は珍しい超難関とされる税理士試験の必須科目「簿記論」に同校で初の合格。

「将来は税理士に」。その夢を膨らませ、来春4月からは、残る4科目の合格を目指して県外の国立大学へ進学します。



地方創生のアイデアを発表

12月16日(水)、れいめい中学校で「夢発見プロジェクト」プレゼン発表会がありました。これは、同校が地域の未来を担う人材の育成を目的に7年前から取り組んでいるもので、3年生の15グループが、現地調査をもとに抽出した地域の課題の解決策を、地域創生のアイデアとして発表しました。



蘭牟田の大自然の中を駆け抜けました

12月19日(土)、蘭牟田池で第8回蘭牟田池外輪山トレイルが開催され、ロング、ミドル、ショート、親子ペアの4部門に、255人の選手が参加しました。当日は晴天にも恵まれ、選手は蘭牟田池の大自然の中、すがすがしい汗を流し、競技後は、蘭牟田地区の方々による温かい豚汁が振る舞われるなど、一日を満喫していました。



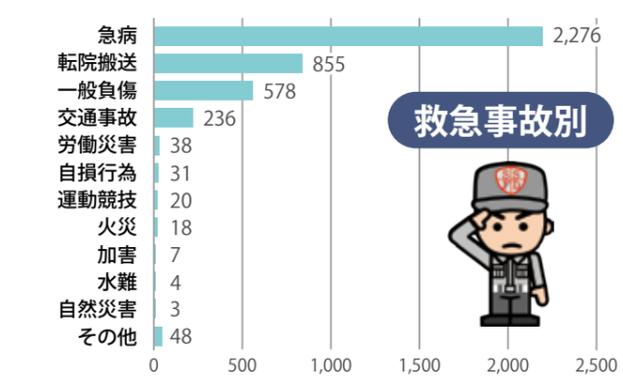
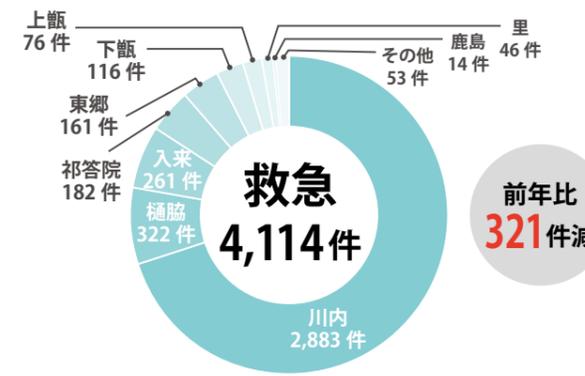
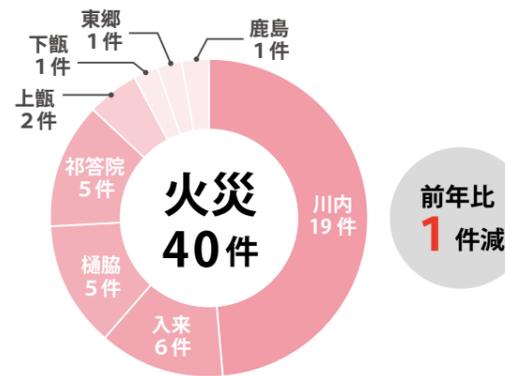
ふるさとを学び、甑島の中学生が交流

12月19日(土)、鹿島地区で「第5回甑島の中学生が集まる交流会」が開催されました。今年は、17人が集まり、化石発掘体験、甑大橋散策、鹿島地区まち歩きやグループワークなどを実施。参加した中学生は、甑大橋の開通を体感しながら、楽しく交流することができました。



地域別 令和2年 火災・救急統計

編集/薩摩川内市消防局予防課 <http://www.satsumasendai-fd.jp> 薩摩川内市消防局 検索



火災件数は令和元年より1件減の40件で、およそ9日に1件の割合で発生しました。人口1万人当たりの出火件数(出火率)は4.27%で、鹿児島県の4.05%と比較して高い水準となっています。火災種別は、建物火災15件、林野火災6件、車両火災2件、その他火災17件で、出火原因は上のグラフのとおりとなっており、「たき火」が原因の火災が多くなっています。

たき火などの焼却行為は農作業に伴う軽微なものを除

き、原則禁止されています。また、焼却行為に係る消防署への届け出は、火災の煙と間違わないようにするためのものです。焼却に関して許認可をするものではありません。救急件数は令和元年より321件減の4,114件でした。およそ1日に11件の割合で発生したことになります。なお、搬送人員は3,701人で、昨年より267人の減となりました。大切な命を守るため、今後も救急車の適正利用をお願いします。

NET119緊急通報システム運用開始

NET119緊急通報システムは、聴覚や発話に障がいのある方などの音声通報が困難な方が、携帯電話やスマートフォンなどの携帯端末のWeb機能を通して、簡単な画面操作で自宅だけでなく外出先からも119番に通報を行うことができる無料の行政サービスです。

本市にお住まい、もしくは通勤・通学されており、音声での119番通報が困難な方が利用することができます。

問合せ/薩摩川内市消防局 通信指令課 ☎(22)0119 FAX(20)3430

